

「成人の日」記念行事あり方検討委員会 集中開催シミュレーション【資料1】

| 検討要素 | 横浜アリーナ(現行) | 横浜国際競技場 | パシフィコ横浜 |
|-----------|---|--|---|
| 想定される実施方法 | 横浜アリーナにて2回開催する。 | 国際競技場にて、1回で開催する。 | パシフィコ横浜にて、2～3回で開催する。式典は国立大ホール、交流スペース・出展ブースとして展示ホールを用いる。 |
| 新成人にとって | ・成人の日にアリーナに行くことは、一種のステータス ・規模が大きく会場内は大変混雑するため、友達に会えない可能性がある。 | ・横浜市最大の収容施設で、新しくイメージのよい施設で成人式を迎えられる。 ・一回で開催することができるので、友人に会える可能性が高い。 | ・横浜のシンボルである「みなとみらい」で成人式を迎えられる。 ・複数回に分けて実施せざるをえないが、展示ホールをそのまま交流スペースとすることで、友達に会える可能性が高い。 ・周辺にも臨港パークや赤レンガパークなどがあるため、混雑を避けられる場所がある。 |
| 会場 | ・市内最大の屋内収容施設(14,550人) ・式典等には最適 | ・市内最大の収容施設(最大7万人) ・雨や雪が降った場合、それを防ぐ屋根が一応ある。 ・寒さを防ぐことは難しい。 | ・国立大ホールは式典に適しているが、定員が5,000人であり、4～5回開催が必要。 ・展示ホールは2万㎡であるが座席はない。座席を設営した場合、1万～1万5千人入場可で2回開催が可能だが、設営だけで3千万円以上かかる。立席の場合は2千万円程度が見込まれる。 ・2会場を併用し、大ホールで式典、展示場を交流スペースにした場合、運営が複雑化する。 |
| 経費概算 | 約2,500万円 ・会場 367万円 ・警備 495万円 ・設営・映像等 618万円 ・付帯設備 179万円 ・その他 約800万円 | 約2,200万円 ・会場 0円 ・警備 800万円 ・設営・映像等 500万円 ・付帯設備 100万円 ・その他 約800万円 | 約3,300万円 ・会場 1,200万円 ・警備 500万円 ・設営・映像等 600万円 ・付帯設備 200万円 ・その他 約800万円 |
| 運営 | ・全体を把握しやすい ・最小限の人員体制で実施可能 ・運営ノウハウがある。 | ・会場が広いので、目の行き届かない範囲が広い。 ・スタッフの大幅な増員が必要 | ・式典は国立大ホールで行うため、運営はしやすい。但し、国立大ホールの定員を超えた場合の対応が課題。 ・展示ホールでは新成人の自由な交流の場とすることが考えられるが、式典に出席を希望する人への対応が必要。 |
| 警備誘導 | ・一会場のため一元管理可能 ・退場時の出口の混乱 ・滞留多く警備・誘導員多数必要 | ・入口が複数になるため、誘導導線が複雑になる。 ・警備のポイントが増え、警備員の大幅増が見込まれる。 | ・駅からの動線は比較的単純 ・警備も駅前からの動線と、会場周辺を抑えれば実施可能 ・入口も一元化が可能 |
| 周辺状況 | ・駅に近く(4分)便利 ・至近距離に参加者集中 ・環状2号線の交通渋滞等 ・交通規制の必要あり | ・駅からの距離が長く、車での送迎による渋滞が予想される。 ・参加者が滞留できるスペースは十分にある。 | ・駅からの距離が長く、土日の混雑に加えて、車での送迎による渋滞が予想される。 ・付近に臨港パーク等があり、滞留できるスペースがある。 |
| その他 | ・横浜らしさのアピール ・参加者にとってステータス感あり | ・1回で実施できるメリットは大きい。 ・防寒と警備誘導増の課題がある。 | ・「みなとみらい」で実施できるイメージはよい。 ・会場が広く、周辺にスペースがあることもメリットである。 ・会場に係る経費が非常に大きい。 |